

4月号

2014年 3月 27日発行



あさのがわ

みやちくじちしんこうかい 広報

宮地区自治振興会 甲賀市甲南町野川818 甲南第三地域市民センター内
電話 0748-86-8518 FAX 0748-86-8519

卒業おめでとう



ご卒業おめでとうございます。

甲南第三小学校を、三月十九日に、七人の子どもたちが、巣立ちました。卒業式での、呼びかけは感謝の気持ちを伝える在校生と、それに応える卒業生、純粋な心の声に目頭が熱くなりました。もう大人にも負けない体格をした卒業生と、まだまだあどけない低学年を見ていると、六年間の年月の重みを感じます。愛鳥教育をはじめとする、地域に根ざした、学習を重ねてきた子どもたちの、素朴な郷土を愛する心といつまでも温めて頂きたいと思えます。

宮地区自治振興会では今年も卒業する七人の皆さんに、お祝いの品を贈らせて頂きました。(写真)

自治振興会は発足以来二度目の決算期を迎え、今年度の反省と来年度の事業の見直しをしています。理事も区長さんを中心に入れ替わります。新しい組織で、来年度も地域主体の新しい目標を掲げ事業を展開していきます。

今年の冬は例年にならない厳しい寒さと、雪や雨の多い日が続きました。待望の春はもう手の届くところにあります。草や木々が芽吹き、穏やかな季節の到来です。四月八日には第二小学校に四人が入学します。皆さんの温かいまなざしで成長を見守ってあげてください。

安全で住みよい地域を目指し活動していきます。宮地区自治振興会をこれからも、よろしくお願いたします。

(お祝いの品は入学式でも贈らせて頂きます。)



平成25年度 宮地区

執行部・事務局



事務局長 中野 和彦

3年目を迎え、半数の理事が入れ替わり役員も変わりましたが、今年も五役会と部長会および理事会が、計画通り進めることができました。

今年度は、自治振興会初年度より懸案だった「滋賀の宮村」の復刻版を出版できました。現代語訳版は理事による手作業で行い、校正を何度も重ね、印刷の体裁までを自治振興会内で行いましたが、当初は出版の予定をしていませんでした。この事業に共感していただいた元宮村有財産管理委員会からの援助をいただき、現代語訳版の出版や、記念講演を開催することができました。

今年も、新規に市の助成で「宮の歴史文化調査保存事業」を展開。米原市への研修や、保存用ビデオや、倉庫などを購入し昨年度の事業で収集した農業や生活に使った道具類を実際に使った通りに操作したところや、地域に伝わる古い習慣などをビデオに収めました。今後は地域の伝統を風化させないよう、また今ならまだ記憶にある伝承技術やお話なども収集していく予定です。

今年も、今回で6回の発行を重ねました広報「あさのがわ」自治振興会の取り組みはもちろんのこと、地域の楽しい出来事など掲載してきました。写真をたくさん使い、子どもさんにも興味を持っていただけるよう努力してきました。来年も今年以上に紙面の充実を図りたいと思います。地域の話題がありましたら、市民センターまでお知らせください。

安全安心部会



部会長 田中 清仁

安全安心部会では、飛び出し注意看板の設置と命のバトンの配付と災害に強い宮を目指し活動しました。

第三小学校と育友会の方の手でこれまで続けてこられました飛び出し注意看板の設置活動に、自治振興会でにんじゃえもんの看板を10枚購入して、看板の新設・交換および保守の作業に参加させていただきました。

命のバトン事業は、新規の設置を希望されるお家にバトンと冷蔵庫の外側に付けられるマグネットケースをお届けし、既に備え付けられているお家にはバトンの中に入れる医療情報記入用紙を新しいものに差し替えていただきました。これらの事業は今後も続けていく予定にしています。

また、災害発生などの緊急時に対応できる地域の防災体系作りの足掛かりとして、防災関係者会議を行いました。これは甲賀市によって新たに作成され、市内全戸に配布された防災マップの甲南町版を利用して、市の危機管理課の方にその内容と活用の仕方などについて説明を受けると共に、各区の防災組織の現状確認と意見交換を行いました。

部会では、これからも災害に強いまちづくりと、児童や高齢者の方の安全を確保して、安心して住める地域づくりを進めていきます。

農林部会



部会長 山川 芳範

農林部会には、特産品づくり、獣害対策への取組み、耕作放棄地対策への取組みという三つの大きな課題があります。

その中でも獣害対策は、耕作放棄地対策にも大きく関係することでもあり、昨年に引き続き重点課題として取り組みました。7月には、県・市の獣害対策担当部署より現状の報告や対策の説明を受け、参加いただいた多くの方々に、「追い払いをはじめとする、地域をあげた有害鳥獣を寄せつけない継続した取組み」が必要であることを感じていただきました。最近も、近くで5連発の花火の音が聞こえました。頑張って追い払っていただいていることを頼もしく思う反面、まだまだ続けなければならないことを実感しています。

また、特産品づくりについては「消費者ニーズ」「出荷方法」「地域での新たな取組み」についての勉強会と「野菜の栽培や加工」についてのアンケートを実施しました。

いずれの課題も、継続と地域の理解がなければなりません。これからも、地域の皆様の協力をお願いします。

自治振興会の活動報告



地域振興部会



部会長 森岡 光良

地域振興部会では、11月16日上馬杉草の根ハウスを会場として、「忍にん寄席」を開催し、地元の方を中心に多数の出席をえて桂坊枝さんら3名の落語に会場はおおいに盛り上がりました。

また、12月7日には「わくわくフェア」を開催し、各区やJA等関係団体のご協力により、例年にもまして多数来場いただきました。また、日ごろの趣味等を生かした、すばらしい作品を出展いただき感動を与えてもらいました。

さらに、桜の季節をおかえるにあたり、桜の名所PRを兼ねた「宮の春夏秋冬お宝マップ」のパンフレット作成とJRの駅等に配布設置と集客をはかりたいと考えております。

「宮の将来を考えるまちづくり」において、里山の再生・交流事業の充実等諸課題がありますが、他の関係部会並びに関係機関と連携・協議等をすすめ、整理を行いたいと考えております。

どうか地域の皆様方のそれぞれ思いや案があればお寄せいただければ大変ありがたくよろしくお願ひ申し上げます。

健康福祉部会



部会長 田中 芳夫

健康福祉部会では、当会の主要事業の一つである子ども会の研修旅行に『名古屋市科学館、リニア・鉄道館』へ小中学生と児童が日常生活と科学の結びつきやSLからリニアに至る車両の見学、未来都市のジオラマを見て希望と感動の終日を過ごすことが出来ました。

また、当日の安全を考慮して子供会の役員さんと自治振興会とで事前の下見も行い、より安全な研修旅行となるよう心がけていただきましたので、事故なく充実した研修旅行になりました。当日参加役員の皆さんに感謝致します。

宮地域も全国的な傾向と同様、少子高齢化が進む中で、めでたく誕生されましたお子様へのお誕生お祝いのフォトメモリアルスタンドを贈らせて頂きました。

小学生の入学・卒業時にもささやかなお祝いを贈り、宮っ子の成長を地域共々願わせて頂きました。

今後も高齢化が加速する中で、高齢者の健康づくりや生きがいの見いだせるボランティア活動の推進事業や核家族化の進展に伴う子育て支援事業に各種団体・行政とともに連携し取り組みたいと考えています。

文化体育部会



部会長 稲垣 昇純

文化体育部会では、運動会事業と歴史文化事業を中心に活動を行いました。

甲南第三学区運動会は、小学校の運動会と併せ体協役員の方を中心に準備運営を行っていただき、区民の皆様と子供たちの関わりも深まったのではと考えます。当日は、小学生の一生懸命に走る姿に声援を送ったり、小学校企画の競技に参加したり、一年生から六年生全員による組体操に感動したり、子供たちから声援を受けたりと元気いっぱいの子供たち「宮っ子」たちを見守り楽しい1日を過ごせたのではないかと思います。今後も、「宮っ子」のため区民皆様の見守りをお願いします。

また、歴史ある宮のお宝や風景を残そうと「宮の春夏秋冬お宝マップ」を作成し中世城郭跡地、宮の見どころをまとめさせて貰いました。近日に発行予定です。

これからも、さらに、「宮」の魅力を見つけられるよう活動していきたいと思ひます。

最後に私事ではございますが、秋以降体調不良により自治振興会の方々にご迷惑をおかけしました。御協力していただきありがとうございます。

「いきいき100歳体操」で充実シニアライフ

上野川千歳クラブ

上野川千歳クラブは、今年度から健康推進のため、市の地域包括支援センターの指導により「いきいき100歳体操」を上野川公民館で毎週水曜日に行っています。

包括支援センターではこの取り組みについて、「市は、重点事業として高齢の方が閉じこもらずに、住み慣れた地域で元気に生活できるよう、「いきいき100歳体操」を平成25年4月から始めました。上野川の老人クラブを対象にまずは、体操の効果を、実技体験していただき、継続することの意義を説明させて頂きました。毎週1回、椅子に座りながらの簡単な体操することにより筋力やバランス能力が上がり、体の柔軟性の低下を防ぐことができます。地域のみんなが集まり、コミュニケーションを高め自宅に閉じこもりがちな高齢者も、簡単に体操でき、人と話ができる場所があることで、閉じこもりを防ぎ、元気な生活を維持できる、大切な取り組みと考えています。地域包括支援センターは、上野川だけでなくこのような取り組みが長く広く行われますよう相談や支援をしていきます。」また上野川千歳クラブ会長の増田順一さんは「ビデオを見ながら椅子に座ってする簡単な体操ですが、終わると体も熱くなり継続することで効果もあるように思います。何よりも毎週会員の皆さんと顔を合わせることが楽しみです。」と話して頂きました。他地域への広がりも期待しています。



宮のお宝マップを作成しました。

自治振興会では、宮に残る生活道具や、農具などの収集や古くから伝わる行事などを、データ化する事業を進めて参りました。その一環として、今回地域の内外に宮の良さを知って頂きたいと願いお宝マップを作成しました。桜や紅葉、コスモスや水仙、そばの花など地域を彩る花の名所や、里山や甲賀郡中惣の城跡、文化財や神社やイベントなどの分かりやすいガイドとマップです。是非ご活用ください。

沢山の人が知って頂くために、多目に作成しましたので、お店やイベント、仕事先など、チラシの配布可能な場所があればご連絡ください。

甲南第三地域市民センターにいつも笑顔で対応して頂きました西尾京子さんが、3月31日をもちまして退職されることになりました。西尾さんは平成24年1月から2年間市民センターの窓口業務や、宮地区自治振興会の事務のお手伝いをして頂きました。

どうもありがとうございました。
ご苦労様でした。

万一の交通事故に備え、是非ご加入を!!

(滋賀県市町村交通災害共済)

年間掛金 1人につき500円

申込期間 平成26年2月1日～

共済期間 平成26年4月1日～平成27年3月31日

※ 途中加入も可能

申込場所 甲南第三地域市民センターでも受付中です。



市民センター便り